

第10回（通算第20回）新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

1 日時及び場所

令和3年1月5日 午後4時から4時40分 本庁4階 大委員会室

2 出席者

本部長：市長 副本部長：副市長、教育長
本部員：総務部長、企画財政部長、福祉部長、健康子ども部長、市民環境経済部長、都市建設部長、会計管理者、教育部長、議会事務局長
欠席：白井消防署長
関係課長等：総務課長、秘書課長、危機管理課長、財政課長、企画課長、鈴木公共施設マネジメント課長、都市計画課長、市民活動支援課長、高齢者福祉課長、保育課長、生涯学習課長、文化センター長
（事務局） 健康課長、健康課職員

3 議事概要

本部長より

（1）現在の状況について

- ・市の陽性者数102名は近隣と比べても多い。12月、1月にクラスターが発生し、感染者が増えている。今後もっと増えると想定している。
- ・10歳未満が増えており、小学生もいる。家庭内感染が増加している。
- ・高齢者施設でクラスターが発生している。今後増える可能性があり、医療機関や高齢者施設でのクラスターが懸念されている。
- ・市内中学校で初めて市独自のPCR検査を実施。すべてが陰性であった。学校再開に向け、感染予防の徹底をお願いしたい。
- ・緊急事態宣言が今後発令される見込みとなっている。お酒を出す飲食店の時間短縮。午後8時以降の不要不急の自粛が要請される見込み。学校は制限しない、テレワークの推進等が見込まれている。

（2）市長指示事項

- ・緊急事態宣言が発令されたら、市対策本部を設置することとなり、国県の対策を踏まえ、市の対策を決定していく。
- ・今後も市民の生活支援をしっかりと行っていくこと。
- ・障害者施設、高齢者施設への新規入所者の検査助成や、介護認定等を担当しており感染リスクが高い職員へのPCR検査等の実施が可能かを検討するように。
- ・今後ワクチン接種が始まる。2月に医療機関、3月に高齢者が対象となる。ワクチンを市民にいち早く提供するための体制整備を検討すること。

（3）その他

- ・保育課から、「市内保育施設における新型コロナウイルス感染症対策（ガイドライン）を改正したことの報告があった。
- ・緊急事態宣言が出ると思われる日以降で、会議の開催予定がある。市として、どうしたら良いのか方針を示してほしい。
⇒会議については、感染予防対策をして開催してもらおう。
- ・職員の中で陽性者が出た場合の対応や、発熱があるときの受診の仕方がよくわからずに、職員のなかでも混乱しているので、情報提供等をお願いしたい。
⇒職員向けに、受診の仕方などの情報提供をしていく。